

歴史まち歩き

27

佐屋街道と岩塚宿、万場宿

[市バス岩塚本通四丁目▶市バス万場小橋]

① 佐屋街道

慶長6年(1601年)に東海道が公定されたものの、熱田神宮から桑名までは海路(七里の渡し)でした。元和9年(1623年)に将軍家光が上洛した時、この船路で船酔いに悩まされ、帰りは美濃路を通ったことから、次の上洛である寛永11年(1634年)までにと、尾張初代藩主義直が藩を挙げて整備した東海道の脇往環です。岩塚宿と万場宿は、万場の渡しで結ばれており、月の前半を万場宿、後半を岩塚宿が務めていました。なお、東海道の脇往還として幕府に公認されたのは寛文6年(1666年)。七里の渡しの欠航や船酔いを避けて陸路を望む人で賑わい、後年はシーポルトや14代将軍家茂、明治天皇もこの街道を通りました。佐屋街道の入り口は急に狭くなっています。いかにも街道らしい風情が漂います。

② 岩塚宿

佐屋街道の最初の宿場。寛永13年(1636年)に宿場の指定を受けました。「佐屋街道絵図」によると、宿入り口近く(現在の岩塚石橋交差点付近)に一里塚がありました。光明寺・八幡社と続く道端に「三十三観音石仏」があり、光明寺の松の大木も描かれているほか、道の北側に「御本陣」、その西北に「七所社」があります。天保14年(1843年)の「宿村大槻帳」によれば、当時の宿内人口は1,038人で旅籠7軒があったようです。

③ 遍慶寺

16世紀後半では存在していたとされる岩塚城の跡地に建立されている浄土真宗大谷派の寺。境内には中村区指定保存木第1号のイブキの巨木があります。(幹回り2.3メートル)

④ 光明寺・八幡社

光明寺の本尊は、行基が作ったと言われる地蔵菩薩。八幡社の屋根は、昔は茅葺でした。このあたりに本陣があったといわれています。「三十三観音石仏」と、松の大木は「佐屋街道絵図」に描かれており、今に続く歴史を感じさせます。近くに高札場の跡があるといわれる七所社への道標があります。

⑤ 七所社・御田神社～きねこさ祭りのふるさと

応永32年(1425年)に熱田七社(熱田神宮、八剣宮、御田(みた)神社、日割御子(ひさきみこ)神社、高座結御子(たかくらむすびのみこ)神社、氷上姫子(ひかみあねご)神社、上知我麻(かみちがま)神社)を勧請造立しました。(神道では、離れた土地より分霊を迎える鎮祭すること、すなわち、本祀の社の祭神の分霊を迎えて新たに設けた分祀の社殿にまつることをいいます。)尾張地方では事例が少なく、また都市部で残っていることが珍しい田祭「きねこさ祭り」(尾張三大奇祭、名古屋市無形民俗文化財)が行われます。境内には大和武尊腰掛岩や古墳などがあり、独特の雰囲気をかもし出しています。なお、神社に保存されている御神鏡には元慶8年(884年)鎮座との記録があります。

「きねこさ祭り」は毎年旧暦の1月17日に厄除け、子孫繁栄、天下太平、五穀豊穫などを祈念して行われる祭礼で、特に厄除けに靈験があると伝えられています。「きねこさ」の名前は、祭りに使用する祭具のきね(たて杵)とこさ(杵からこすり落とした餅の意)に由来します。

⑥ 万場の渡し

渡しの歴史は古く、佐屋街道の伝馬制以前からありました。記録に残る舟賃は人1文、中水のとき3文、大水8文。荷物も水次第で5文、10文と区別されていました。

⑦ 万場の渡し跡

百メートルほど南の万場宿の東端にあった秋葉神社がここに移転されています。天保13年(1842年)、安永6年(1777年)の建立の常夜灯があり、明治31年(1898年)の欄干石もあります。実際に年代が記載されているものは、趣が違うと感じます。

⑧ 万場宿

寛永11年(1634年)、砂子(海部郡七宝町)にあったものを万場に移してきました。天保14年(1843年)の「宿村大槻帳」によれば、当時の宿内人口672人に本陣1軒、旅籠10軒があり、渡し船は万場宿が管理していました。

⑨ 覚王院

覚王院の千手觀音が、夢の中でお乳が出ない夫婦にお乳が出る木を教えたという木があり、願うとお乳がよく出るようになります。

⑩ 國玉神社

佐屋街道の脇にあり、西南角に万場宿の高札場があったとされます。平安時代初期の作である「延喜式神名帳」にも記録されている、由緒ある神社。現在は國玉神社と八剣社が相殿です。ここにも巨木があり、歴史を感じさせます。

⑪ 光園寺

山号「臥龍山」の金字額がかかる山門は、織田信長と斎藤道三が会見した「聖徳寺」から移築したもの。巨大な石灯籠があります。ハゼノキ・サルスベリ・カエデの寄合木がありましたが、現在はカエデが枯れて2木の寄合となっています。古くは天台宗で、現在は浄土真宗大谷派。京都本願寺余間の列という格式を持っていました。

きねこさ祭りのふるさと岩塚宿から、橋を越えて万場宿まで街道の面影をゆく

庄内川を挟んで向かい合う佐屋街道の岩塚宿と万場宿。岩塚宿から、岩塚城があった遍慶寺を訪れ、尾張三大奇祭のひとつ“きねこさ祭り”が行われる七所神社から万場宿までを巡ります。

